



三ガク都まつもと「SDGs未来都市」に選定 ～ジェンダー平等を社会インフラに～

市長記者会見資料

5. 5. 22

総合戦略室

松本市の提案

自分らしく生きるジェンダー平等のまち

全体計画の概要

地方都市の先駆けとして、
世代間の人口バランスが取れた「人口定常化」にチャレンジ

- 加速する少子化・高齢化・人口減少問題に正面から向き合い
- 将来に希望を持ち、安心して結婚・出産・育児ができる環境の整備を進め
- 脱東京一極集中の流れや松本のポテンシャルを最大限に活かして自然増と社会増に全力で取り組む

👉 提案タイトルに「ジェンダー平等」を掲げる計画は、これまでの選定都市で初

「SDGs未来都市」 とは

- 内閣府が公募し、SDGsの達成に向け優れた取組みを行う自治体を選定
- 2018年度に創設され、昨年度までに全国で154都市が選定
- 県内ではこれまで、長野県のほか5市村が選定



三ガク都まつもと「SDGs未来都市」に選定 ～ジェンダー平等を社会インフラに～

市長記者会見資料

5. 5. 22

総合戦略室

ジェンダー平等に関する主な取組み

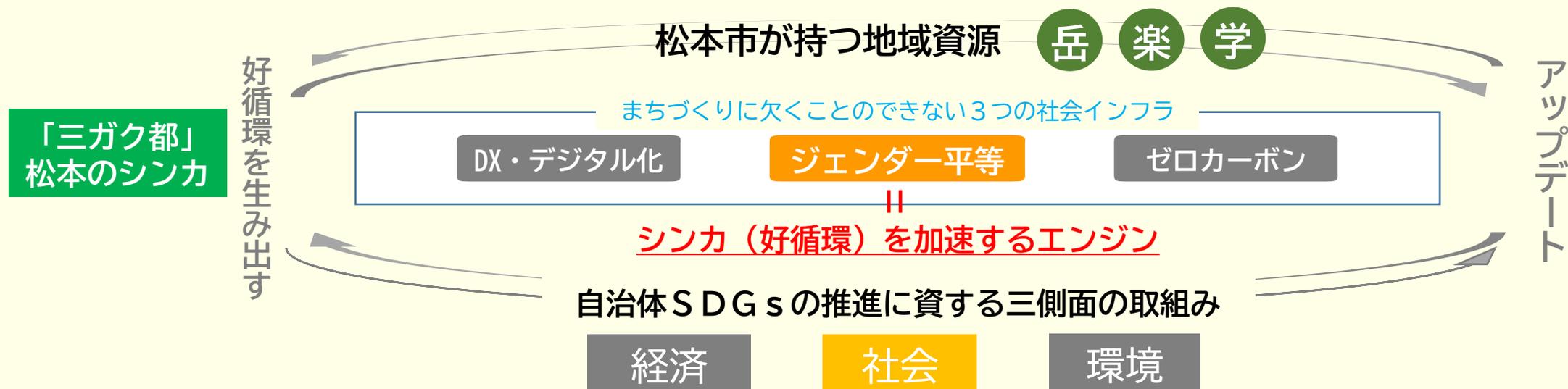
ITスキル習得機会の提供など女性ワーカーの育成

パレア松本の機能強化

多世代交流型子育て支援拠点の整備

市役所における女性管理職割合30%

学校・公共施設等へ生理用品設置



誰もが活躍できる社会、女性と若者に選ばれ、首都圏等から人を惹きつける多様で魅力的なまちへ

女性がキャリアと家庭を両立

女性が活躍できるモデル的なまち

人口定常化の実現

大河ドラマ「どうする家康」 石川数正役 松重豊さん松本へ

市長記者会見資料

5 . 5 . 2 2

観光プロモーション課

大河ドラマ「どうする家康」トーク&コンサート in松本

日時：8月2日（水）午後3時～午後4時30分

場所：松本市音楽文化ホール（ザ・ハーモニーホール）メインホール

主催：NHK長野放送局、松本市、

内容：第一部 大河ドラマ「どうする家康」トークショー

第二部 NHK交響楽団五重奏による演奏



入場無料

7月2日までにインターネットから要申込



平山 優さん
(時代考証)



松重 豊さん
(石川数正役)



磯 智明さん
(制作統括)



松本城と石川数正

もともと徳川家の老臣であった数正は、家康の懐刀として活躍したが、1585年に出奔し豊臣秀吉に仕え始めた。その理由は、戦国史上の謎の一つとされている。

1590年秀吉が天下を統一すると、関東の徳川家康を見張り、抑えるため松本に入封。子の康長とともに松本城天守建築に取り組んだ。数正が松本にいた年数は3年ほどと伝えられている。



石川数正（『長篠合戦図屏風』より）